子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究 第2次説明会

日時: 平成 25 年 12 月 19 日(木) 13:30~16:30

場所: フクラシア東京ステーション

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 5 階 L 会場

次第

. > 1 4				
1.	研究の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料	1	
2.	VIEDOC データ入力について ······	資料	2	
3.	追跡調査について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	資料	3-1,	3-2
4.	データ入力・追跡調査に関するアンケート調査のお願い ・・・	資料	4-1,	4-2
5.	質疑応答			
6.	その他			

配布資料

資料 1: 研究の概要

資料 2: VIEDOC 入力マニュアル

資料 3-1: 追跡調査について

資料 3-2: 子宮頸がん検診要精検者追跡結果報告依頼書 兼 検査結果報告書

資料 4-1: データ入力・追跡調査に関するアンケート

資料 4-2: VIEDOC アカウント取得申請書/担当者変更時申請書

別添: 旅費申請手続きについて

子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究 第2次説明会

研究の概要



これまでの経過

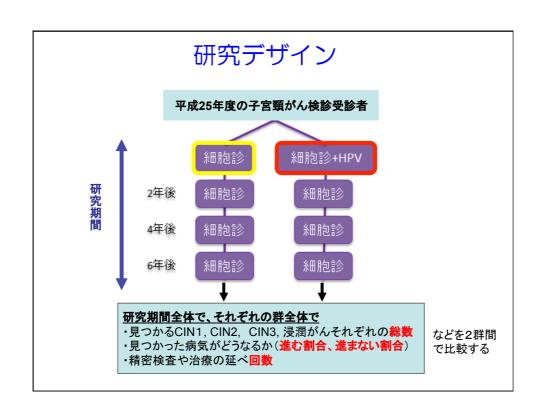
- ・H24年度 がん検診のあり方検討会「HPV検査をわが国のがん検診に導入するかどうか検討する資料とするために、まずはわが国でデータを構築する必要がある」
- ・H25年度 HPV検査検証事業開始
- · H25年度 研究班発足

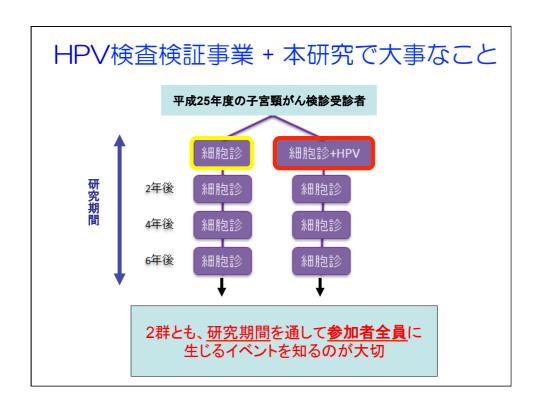
HPV検査検証事業 + 本研究の目的

従来の細胞診に加えて …

- HPV検査を子宮頸がん検診に導入するメリット (利益) はどのくらい大きいか?
- HPV検査を子宮頸がん検診に導入するデメリット (不利益) はどのくらい大きいか?

これらを客観的な、実際のデータで示して、メリットと デメリットのバランスについて議論できるようにする。





細胞診+HPV検査併用検診者の内訳

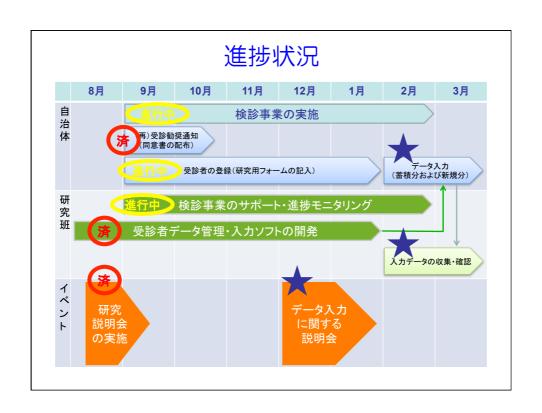
	HPV検査陽性 372人 (13.6%)	HPV検査陰性 2,378人 (86.5%)
細胞診陽性 88人 (3.2%)	68人 (2.5%)	20人 (0.7%)
細胞診陰性 2,662人 (96.8%)	304人 (11.1%)	2,358人 (85.7%)

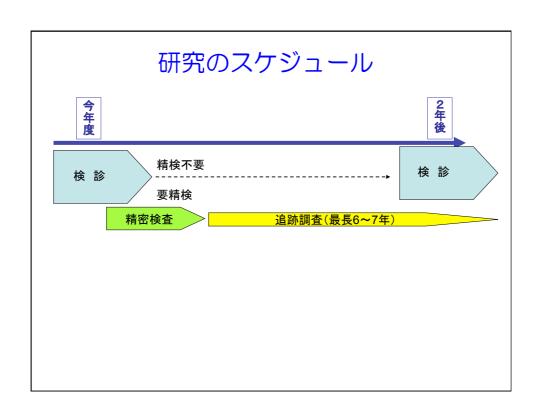
-細胞診単独:88人(3.2%)

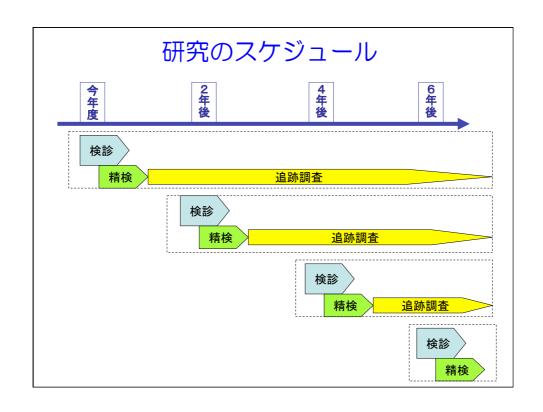
·HPV+細胞診同時併用:392人(14.6%)

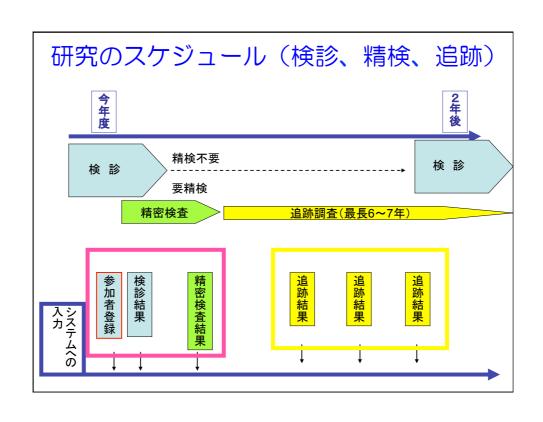
-HPV単独:372人(13.6%)

・HPV単独→細胞診トリアージ: 68人(2.5%)









EDC (VIEDOC) 入力マニュアル

注意事項

- 1. パスワードの管理は十分お気を付けください。
- 3. ご不明なことがございましたら、研究事務局にお問い合わせください。

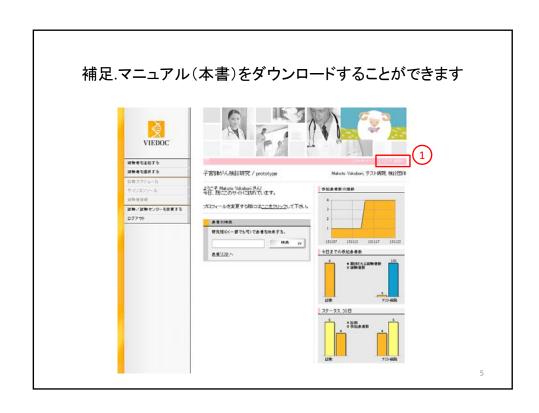
1

1-1.専用のWebページにアクセスする

https://secure.viedoc.net/









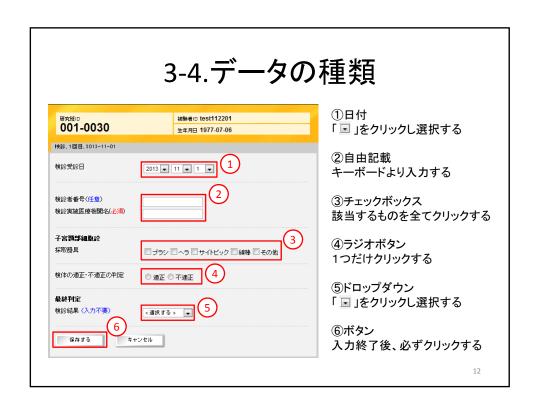












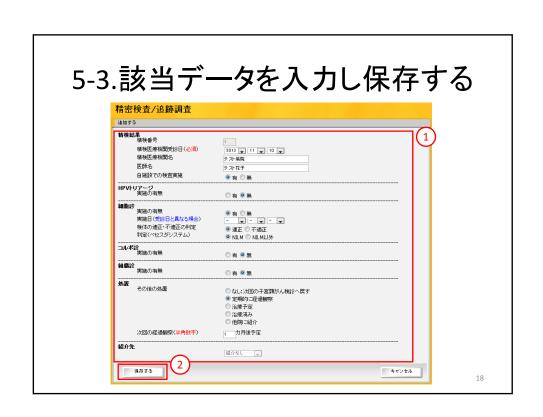




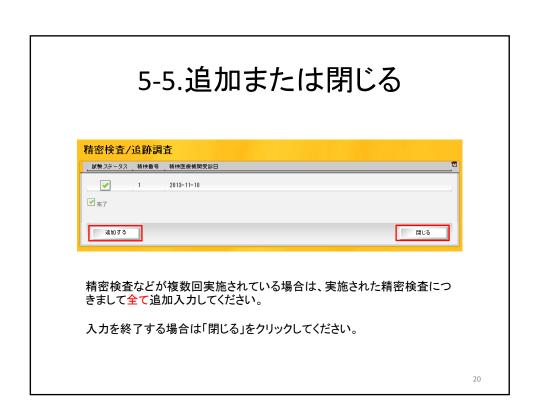


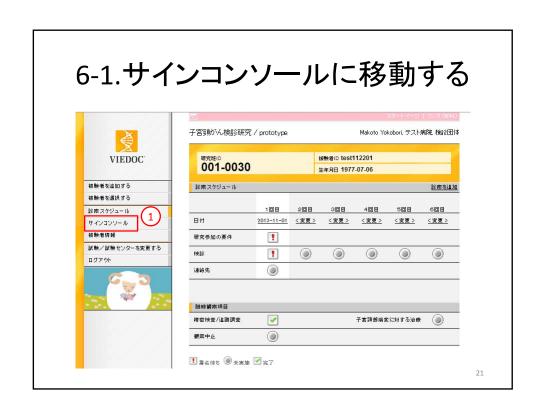


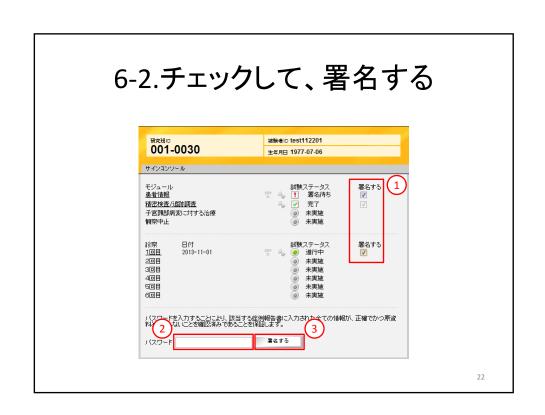


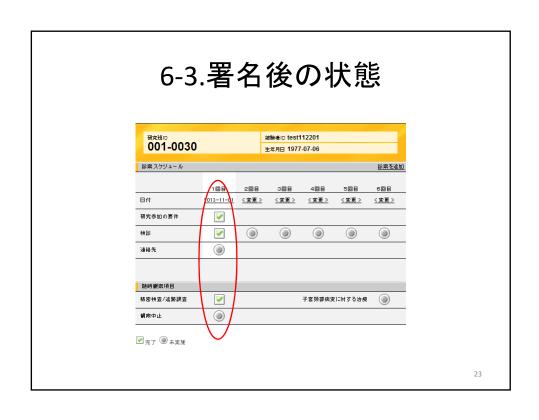


5-4.パスワードを入力し署名する 精密検査/追跡調査 違加する 精後結果 精後番号 1 2013 및 11 및 10 및 テント病院 テント花子 精検医療機関型20日(必須) 精検医療機関名 医師名 白地設での検査実施 @有○無 HPVトリアージ 実施の有無 ● 有 ○ 無□ □ □ □ □ □◎ 遠正 ○ 不適正◎ NILM ○ NILM以外 経際診実施の有無 ○有◎無 発置 その後の処置 なし: 次回の子言類が人検診へ戻す ・ 定期的は理過報察 ・ 治療予定 ・ 治療済み ・ 他間に紹介 次回の経過観察(半角数字) 力月後予定 18574L2 (1) パスワード [#675 キャンセル













データ入力について

VIEDOCシステムについて

Viedocとは

- PCG社(スェーデン)の製品
- EDCとして世界中での使用実績 (Electronic Data Capture)
- インターネットに接続することで使用できます
 - クラウド型
 - 専用のアプリケーション等をインストールする 必要はありません

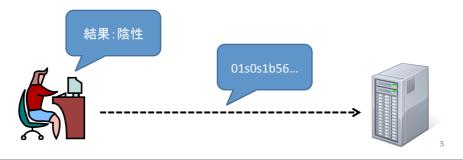
3

セキュリティに関する機能

- SSL通信:全ての通信が暗号化されます
- ・ 監査証跡:全ての作業が自動記録されます

SSL通信とは

- Secure Sockets Layer
- インターネット上の情報を暗号化し送受信する技術
- データの盗聴などを防ぐことができる



監査証跡とは

- システム内で行われた全ての処理が自動的に記録される
- この記録は誰にも変更・削除することができ ない
- •「誰が」「いつ」「どんな内容の処理を行った」 が全て記録される

ò

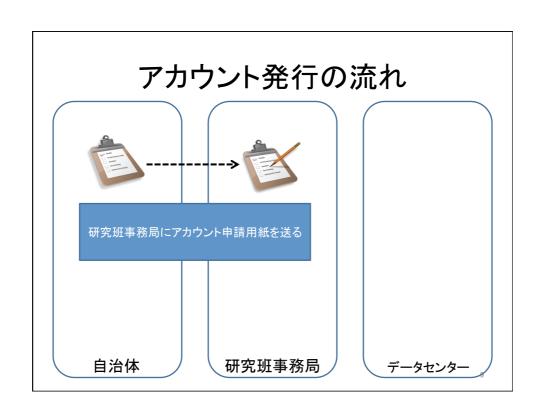
セキュリティについて

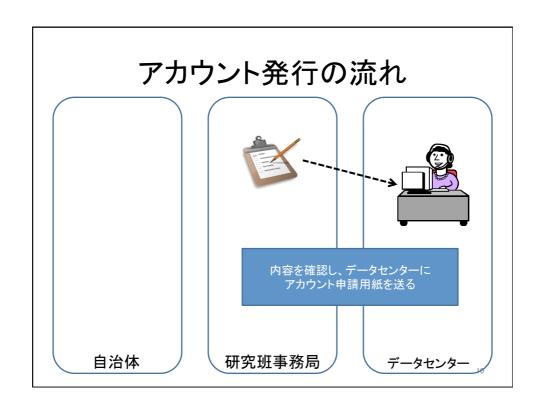
- SSL通信:全ての通信が暗号化されます盗聴を防ぐ
- ・監査証跡:全ての作業が自動記録されます 不正な改ざん(ねつ造)を防ぐ

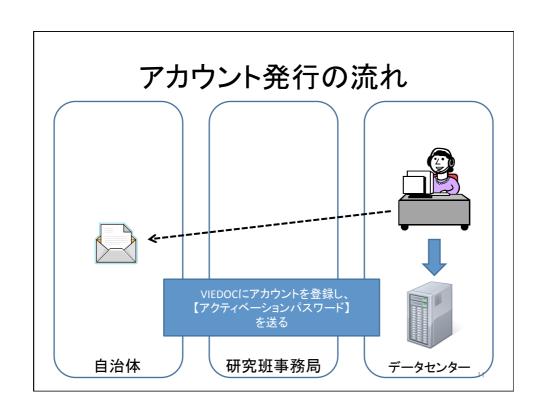
-

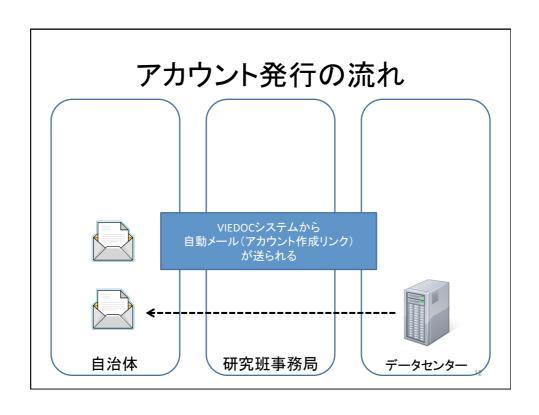
アカウント発行について

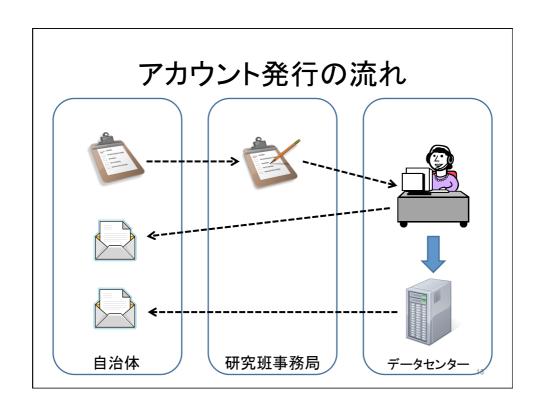
- VIEDOCにログインするためには、アカウントの設定が必要となります。
- ・アカウントの発行には以下の2つが必要です。
 - お名前
 - Eメールのアドレス
- アカウントを発行するため、研究班事務局に アカウント申請用紙をご提出ください。
 - セキュリティーを考慮し、1団体3アカウントまでと させていただきます











アカウント変更について

- ・ 変更に関しても同じ流れとなります。
- 担当者を変更する、不要となったアカウントがある等の場合も、その旨をアカウント申請用紙にてご連絡ください。

データの入力方法

15

全般的な注意事項

- 1. パスワードの管理は十分お気を付けください
- 2. 作業中はブラウザ(インターネットエクスプローラー等)の「戻る」 ゆ「閉じる」 は使用しないでください

(1)ログイン

17

1-1.専用のWebページにアクセスする

https://secure.viedoc.net/

1-2.UsernameとPasswordを入力する Civilian (Civilian Control Contr



(2)新規被験者の追加

21

2-1.被験者を追加する



2-2.基本情報を入力する





23

被験者IDとは

- 研究期間(最長7年)を通じて、自治体の中で 維持管理することができる被験者を特定する ためのIDです。
 - 被験者IDを記載していたメモが紛失した・・・
 - 読替表の電子ファイルを何処に保存していたの か分からなくなってしまった・・・

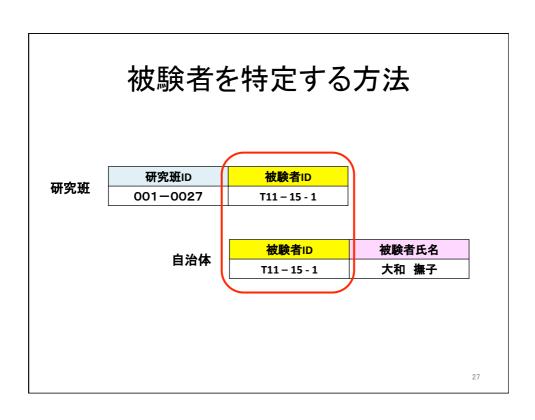
被験者IDを使用する例

• 2016年〇月△日:研究事務局より問合せ

【001-0027】について、 精密検査結果の件で 確認をお願いしたいのですが。







長期間保管可能な方法で!

自治体

被験者ID	被験者氏名
T11 – 15 - 1	大和 撫子

(3)検診結果の入力



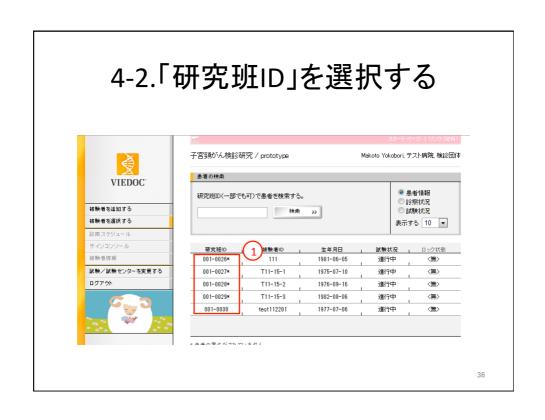




3-4.データの種類 ①日付 研究班ID 001-0030 被驗者ID test112201 生年月日 1977-07-06 「 」をクリックし選択する 検診、1回目、2013-11-01 検診受診日 キーボードより入力する ③チェックボックス 検診者番号(任意) 検診実施医療機関名(必須) 該当するものを全てクリックする 子宮頸部細胞診 4)ラジオボタン 採取器具 □ ブラシ □ ヘラ □ サイトビック □ 線棒 □ その他 1つだけクリックする 検体の適正・不適正の判定 ◎適正 ◎ 不適正 4 ⑤ドロップダウン 「 」をクリックし選択する <選択する> ▼ 5 検診結果 (入力不要) **6**) キャンセル ⑥ボタン 保存する 入力終了後、必ずクリックする

(4)入力済みデータの修正









4-5.変更理由を選択する



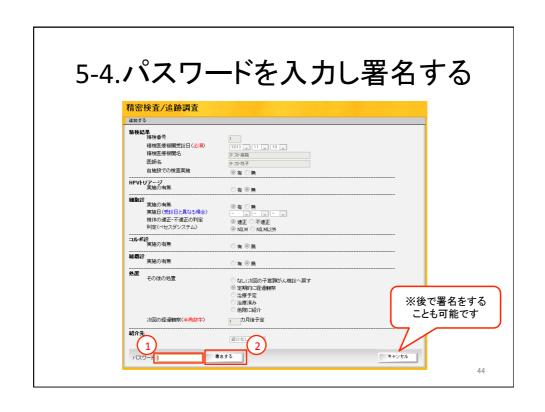
39

(5)精密検査の入力





5-3.該当データを入力し保存する 精密検査/追跡調査 追加する **精検結果** 精検番号 1 2013 🕶 11 🐷 10 🐷 精検医療機関受診日(必須) 精検医療機関名 医師名 テスト花子 白施設での検査実施 ◎有◎無 -----HPVトリアージ 実施の有無 ○有 ◎無 細胞診 実施の有無 実施日受賞日と異なる場合) 検体の適正・不適正の判定 判定(ベセスダンステム) ●有○無□ □ □ □ □ □● 適正 ○ 不適正● NILM ○ NILM以外 ◎有◎無 組織診 実施の有無 **処置** その後の処置 ○ なし: 大回の子宮野が人検診へ戻す ② 定期的し経過観察 ○ 治療予定 ○ 治療予済 ○ 他第二紹介 次回の経過観察(半角数字) 1 力月後予定 紹介先 紹介なし 🌲 保存する 2 キャンセル 43



5-5.追加または閉じる



精密検査などが複数回実施されている場合は、実施された精密検査につきまして全て追加入力してください。

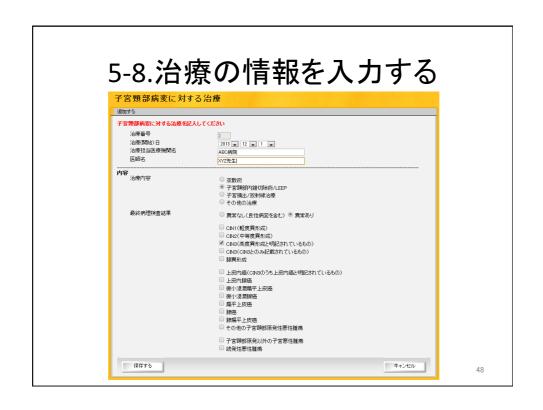
入力を終了する場合は「閉じる」をクリックしてください。

45

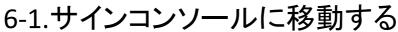
5-6.「治療」の情報を得た場合







(6)署名について





6-2.チェックして、署名する



51

6-3.署名後の状態



署名の活用例

- 「入力中」か「入力済み」かの確認に使う
- •「見直し完了」の確認に使う

53

(7)ログアウト





オンライン入力が不可の場合

57

対応策

- 既にお持ちのデータをデータセンターに送付する
 - Excelファイル 又は CSVファイル
 - データの定義書
- 該当データを紙に印刷しデータセンターに送 付する
 - データセンターにて代行入力
- 指定された形式のCSVファイルを作成し、ご自身でViedocにアップロードする

観察中止の入力



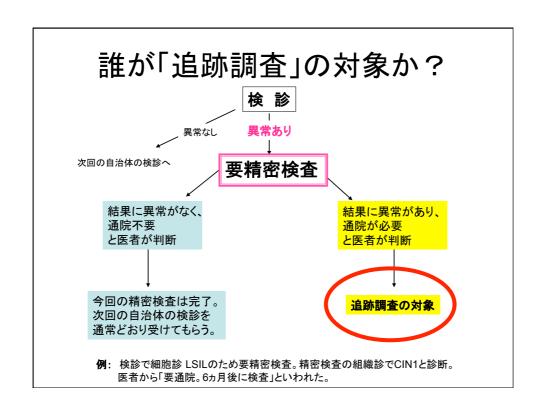
【死亡】による中止						
観察中止						
● 転出 ● 死亡 ● その他	死亡日 2013					
保存する	++>	יליוע				
		61				

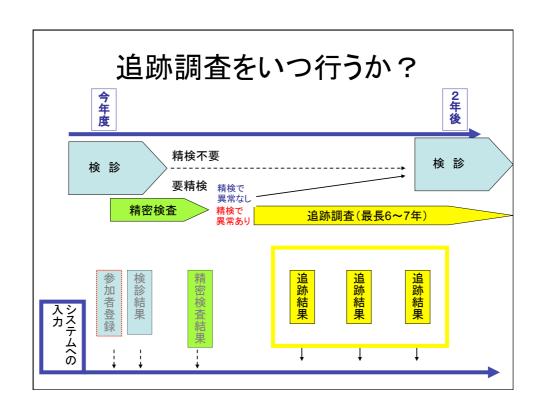


追跡調査について

- ・追跡調査を誰に? いつ? 目的は?
- ・ 追跡調査の入力項目
- ・追跡調査の流れ
- ・観察中止について

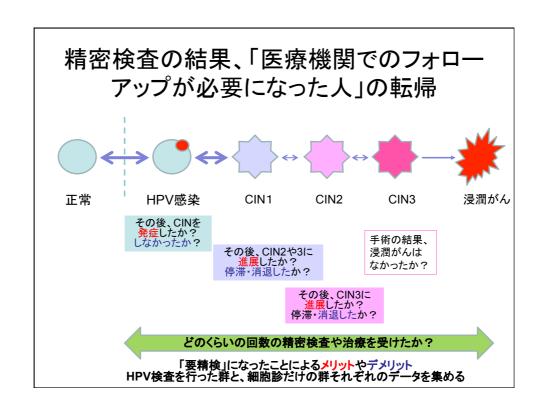
追跡調査を誰に? いつ? 目的は?





追跡調査の目的

- この研究では、
 - HPV検査を子宮頸がん検診に導入するかどうかの検討のため
 - HPV検査を行う場合のメリットとデメリットを、細胞診単独の場合と比較する。
 - そのための客観的なデータにして集めるのが目的。
- 追跡調査では、
 - 検診でHPV検査を行って要精検になった場合のメリットとデメリットを算出。
 - 検診で細胞診のみを行って要精検になった場合のメリットとデメリットを算出。
 - 両者のメリットとデメリットの大きさを比較する。
 - そのため、「医療機関でのフォローアップが必要になった人」のデータを集めるのが目的。
- 追跡調査については研究班が最大限協力します。

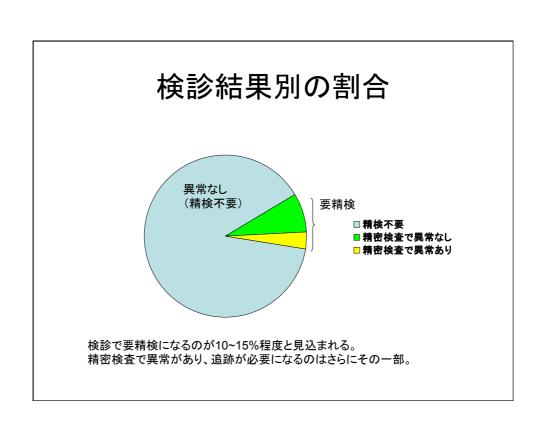


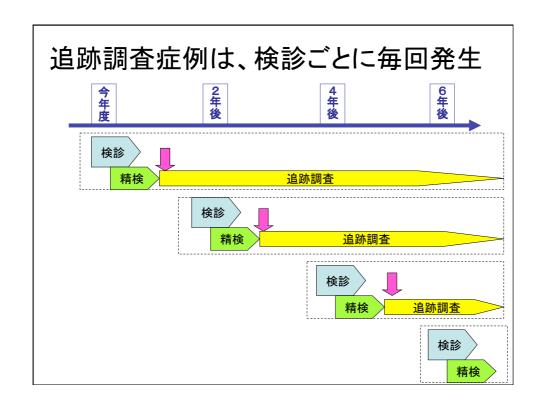
追跡調査の入力項目

- VIEDOCでは「精密検査結果」と全く同じ
- 「精密検査結果」か「追跡調査結果」かの区別の 必要なし



追跡調査の流れ





追跡調査の流れ①

- ・ 精密検査結果から「追跡対象」をリストアップ。
- ・ 追跡対象者の通院先(精密検査実施)医療機関を同定。
 - 精検結果判明次第、追跡は始まっている。
- ・ 研究班から自治体宛に「追跡対象リスト」を送付。
 - 対象者、通院先(精密検査実施)医療機関に齟齬がないか確認。





追跡調査の流れ

個人識別情報

研究班で作成可能なリスト

自治体で作成可能なリスト

個人識別情報

研究班 ID	披検者 ID	最終 検査日	医療機関名	担当 医師名			
00001	12001	2014. 3.12	○×病院 産婦人科	∘山〇男 先生			
00008	12003	2014. 2.14	○×病院 産婦人科	○山〇男 先生			
00009	22067	2014. 2.1	△産婦人科 医院	△△ 先生			
00108	21098	不明	不明	不明			

-/	١				
研究班 ID	披検者 ID	受診者 氏名	最終 検査日	医療機関名	担当 医師名
00001	12001	○田 〇子	2014. 3.12	○×病院 産婦人科	∘山〇男 先生
00008	12003	△山 △美	2014. 2.14	○×病院 産婦人科	∘山〇男 先生
00009	22067	×JI ××	2014. 2.1	△産婦人科 医院	△△ 先生
00108	21098	■■	2014. 2.1	△産婦人科 医院	△△ 先生

VIEDOCに入力されていることが前提

追跡調査の流れ②

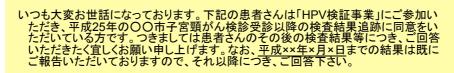
- 自治体と研究班の連名で、当該症例の医療機関へ「追跡調査」を依頼。
- 依頼文書作成
- 追跡調査記入用紙作成
- ・ 対象者名の記入
- 医療機関あてに発送
- ・ 6ヶ月ごとに医療機関に依頼・回収を想定





追跡調査の流れ





研究班ID 00001 〇川〇美殿 生年月日:昭和〇年〇月〇日

なお、研究の概要、同意の取得等についてのお尋ねは研究データセンター 0120-717-411までお願いいたします。

〇〇市△△課

「子宮頸がん検診における細胞診とHPV検査併用の有用性に関する研究」研究代表者 青木大輔



追跡調査の流れ③

医療機関より自治体へ追跡調査結果返信



• 追跡調査結果の入力





追跡調査の流れのまとめ

- 追跡調査はHPV検査の利益や不利益を客観的に 知る上で不可欠です。
- 研究班は追跡調査について自治体の方々の負担を 極力軽減したいと考えています。
- 研究班が代行するには対象者の氏名・連絡先など の個人情報提供を受ける必要があります。自治体 ごとに相談いたしますので、どうぞお申し出下さい!





観察中止について

- すべての参加者は、研究期間中ずっと観察が続く。
 - 検診で異常なし→検診ごとに結果を入力(最長6年目まで)
 - 検診で要精検→ 精検結果、追跡結果を入力(6~7年目まで)
- ただし、いくつかの条件に該当する場合は観察が中止になる。 例: 死亡
- ・ 観察中止の条件と入力法について

子宮頸がん検診要精検者追跡結果報告依頼書 兼 検査結果報告書

			平 02.	#	н	
医療機関長 様	₹			•		
担当医 様	担当	課	係			
	TEL					

生年 口明治 口大正 口昭和

口平成

平素より格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

氏名

さて、下記の方は、この度の子宮頸がん検診において要精検となり、貴院を受診された方です。 お手数ながらその後の検査結果につき本紙にてご回答くださるようお願い申し上げます。 当方では 年 月 日の検査結果までご報告いただいております。それ以降につきご回答いただければ幸甚です。

			月日	牛	月	<u> </u>		
披検者番号								
貴院カルテ番号								
検査結果	1. 貴院での検査							
	・実施の有無	a. 実施しない→他	機関紹介先を下言	己にご記入く	ださい			
		b. 実施した→2.以『	降についてご記入	ください				
	2. HPVトリアージ(細胞							
	・実施の有無	a. 実施しない I	b. 実施した: 平成	年	月 日			
	•結果	a. 陰性 b. 陽性	t c. 判定不能					
	3. コルポスコピー							
	・実施の有無	a. 実施しない I	b. 実施した: 平成	年	月 日			
	•結果	a. 異常所見あり	b. 異常所見なし					
	4. 細胞診検査							
	・実施の有無	a. 実施しない I	b. 実施した: 平成	年	月 日			
	•標本状態	a. 適正 b. 不適	····································					
	•結果	1. NILM						
		2. ASC-US、 3. A	SC-H、 4. LSIL、	5. HSIL、	6. AGC、 7.	AIS,		
		8. SCC、 9. Adeno	Ca、 10. Other					
	5. 組織検査							
		a. 実施しない I	b. 実施した: 平成	年	月 日			
	•結果	()		
診断区分	A. 異常なし							
	1. 異常なし	2. 良性病変のみ						
	B. 異形成/上皮内腫瘍							
	1. CIN1(軽度算	昊形成)、 2. CIN2(中	中等度異形成)、	3. CIN3(高原	隻異形成と明	記されているもの)、		
	4. CIN3 (CIN3	のみ記載されている	5. 腺異形	形成				
B~Eは、後日改め て経過のお問い合	C. 上皮内腫瘍/悪性腫瘍							
わせをする場合が	6. 上皮内癌(CIN3のうち上皮内癌と明記されているもの)、 7. 上皮内腺癌、							
あります	8. 微小浸潤扁平上皮癌、 9. 微小浸潤腺癌、 10. 扁平上皮癌、							
	11. 腺癌、 12. 腺扁平上皮癌、13. その他の子宮頸部原発性悪性腫瘍							
	D. その他の悪性腫瘍							
	14. 子宮頸部原発以外の子宮悪性腫瘍 15. 続発性悪性腫瘍							
	E. 確定できず							
	16. 確定できず							
	※受診者のうち、検査結果ががんの疑いのある者、精密検査が継続中で検査結果が確定していない者、組織診 にて異常を認めないが細胞診にて異常が検出された者はEに分類してください							
その後の処置	1. なし: 次回の子宮頸		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
	2. 定期的に経過観察(カ月後予定)							
	3. 治療予定(a. 要手術	析 b. その他:)				
	3. 治療予定(a. 要手組 4. 治療済み(平成	析 b. その他: 年 月	日))				
			日))				
	4. 治療済み(平成	年 月	日))				
	4. 治療済み(平成 a. 蒸散術	年 月	日))				
	4. 治療済み(平成 a. 蒸散術 b. 円錐切除術 c. Hysterecton	年 月	日)))		
	4. 治療済み(平成 a. 蒸散術 b. 円錐切除術, c. Hysterector	年 月 /LEEP ny/放射線治療 療名(日)))		
他院紹介	4. 治療済み(平成 a. 蒸散術 b. 円錐切除術 c. Hysterector d. その他 治	年 月 /LEEP ny/放射線治療 療名(!にご記入ください	医療機関名)	医追)		

データ入力・追跡調査に関するアンケート

締め切り: 12月27日(金)正午

E-mail: hpvt-office@umin.org 又は FAX 03-3547-5350まで

	市区	町村名	3	
	回答	者		
Q1	VIED	OCを	利用した検診結果の管理(研究対象者登録時)	
			<u>祭には個人情報(名前・住所・電話番号等)は必要ありませんが、</u> 算のために、生年月日だけは提供していただく必要があります。	
			EDOCに自治体担当者が手入力	
	(vファイル等による電子媒体でのデータ提供(データセンターにて入力) 出力データを流し込みで入力を希望される場合はこのパターンになり	
	(の他 体的に)	
	注)V	/IEDO	Cとは、Web入力およびオンラインでのデータ管理システムとなります	
Q2	VIED	OCを	利用した精密検査結果の管理(要精検となった方のみが対象となりま	す)
	(O VI	EDOCに自治体担当者が手入力	
	(その他 体的に)	
Q3	精密	検査征	後、追跡調査の対象になった方の検査結果や治療状況の把握	
	(白自	治体で医療機関への照会が可能 → <u>個人情報提供の必要はありま</u>	<u>せん</u>
	(〇 研	究班の協力が必要 → 対象者の <u>個人情報を研究班にご提供いただ</u>	<u>きます</u>
	(その他 k体的に)	

Q4 次回検診(基本的には2·4·6年後)の受診対象者のうち、未受診者への再受診勧奨						
○ 自治体で再受診勧奨が可能 → 個人情報提供の必要はありません						
○ 研究班の協力が必要 → 対象者の <u>個人情報を研究班にご提供いただきます</u>						
その他 (具体的に)						
研究実施期間内に研究班に個人情報の提供が必要になった場合についてご回答ください						
Q5 個人情報の提供方法						
VIEDOCに入力した個人情報に、研究班又はデータセンターのデータ管理者がアクセスできる設定を許可する(研究班・自治体の間で手続きが必要となります) 電子媒体で研究班又はデータセンターに郵送 (簡易書留等でのやりとりとなります。詳細は追って詰めさせていただきます。)						
その他 (具体的に)						
被験者IDと研究IDの管理方法についてご回答ください						
Q6 被験者IDと研究班IDをどのような方法で管理されるご予定かお知らせ下さい。						
○ 具体的に						
VIEDOCアカウント取得申請書を出しておられない市町村はご回答ください。						
VIEDOCでのデータ入力・管理を担当される方のお名前、個人メールアドレスをお知らせ下さい。自治体ごとに原則3名までとさせていただきます。						
1 お名前 E-mail E-mail						
2 お名前 E-mail E-mail						
3 お名前 E-mail						

VIEDOC アカウント取得申請書/担当者変更時申請書

□ 担当者変更・追加

子宮頸がん検診 HPV 検査 研究班事務局ご担当者殿	併用に関す	る研究	
		[1	自治体・市町村・申請者名]
		_	
下記担当者のアカウント町	は得を申請し	<i>、</i> ます。	
担当者氏名 (フルネーム)			担当者メールアドレス (個人用)
下記担当者の変更によるア	カウント削	除/追加を申記	青します。
変更内容		当者氏名 ルネーム)	担当者メールアドレス (個人用)
□ 担当者変更・削除 □ 担当者変更・追加			
□ 担当者変更・削除 □ 担当者変更・追加			
□ 担当者変更・削除 □ 担当者変更・追加			
□ 担当者変更・削除			